
不登校生徒の校内における居場所づくり支援事業

1. 事業概要

登校はできるが教室に入ることができない生徒や不登校傾向にある生徒への支援を目的として、学校内の使用していない教室等を活用し、机や椅子、パーテーションなどを配置することにより心理的負担が軽減され、学習できる環境を整備する。

2. 事業を企画するに至った背景

教室に入れない生徒や不登校傾向にある生徒への支援の必要性が顕在化する中、当該生徒が安心して登校できる居場所や学習できる環境の整備が喫緊の課題であり、各学校の実情に応じた物品を配布することにより、学校での不登校生徒への支援の取組をサポートする。

3. 事業目標及び効果検証方法

本事業における区からの支援について、「教室に入れない生徒や不登校傾向にある生徒が安心して過ごせる環境整備に繋がった」と感じる回答：75%以上